阿賀野市立安田中学校 学校だより
Wind
〒959－2221
新潟県阿賀野市保田 4419 番地
ＴＥＬ （０２５０）６８－３０１３
５月号　令和３年５月２６日 発行

こころの安中「あきらめない心」で挑戦する

木々の若葉が美しく、風薫る五月といわれる季節になりました。学校では、連休も終わり、ようやく落ち着いて学校生活に取り組めています。今年度の安田中学校では、**○学ぶ安中○心の安中○鍛える安中**を合い言葉として教育活動に取り組んでいます。

今回は、**「こころの安中」**について、少しお話します。安田中学校では「５つの心」を大切にしています。**正義の心・思いやりの心・あきらめない心・感謝の心・素直な心**、この５つです。その中で**「あきらめない心」**についてのお話をさせていただきます。

水泳選手として有名なアスリート「池江璃花子選手」が、先月行われた競泳日本選手権で、東京五輪の日本代表となり、４冠に輝き４種目で内定を達成されました。彼女の活躍により、多くの人が勇気と感動をいただいたのではないかと思います。池江選手は、水泳のトップ選手としてリオ五輪や多くの世界大会でも活躍されて来られた選手です。

しかし、２年前に「白血病」を発症されました。想像を絶するつらい闘病生活、病気との戦いを乗り越え、水泳のトップアスリートとして昨年８月に復活を果たされました。「命」の危機に直面しながらも、絶対にあきらめずに１本、１本を無駄にせず、泳ぎやトレーニングに取り組んできたことが最高の結果を呼び込んだのではないかと関係者からも賞賛されています。この劇的な勝利の裏側には、彼女の心の強さを感じました。「泳げる喜び」から「勝ちたい気持ち」へと心境の変化があったのではないかと感じます。**素直な心**で、自分の気持ちと向き合い「勝つ」ことを達成された池江選手の挑戦は、本当にすごいことです。

通常の選手であっても、厳しく困難なオリンピックへの出場を成し遂げるためには、人知れず、誰にもいえない苦難と挑戦の連続であったことは言うまでもありません。彼女が、つらい闘病生活を克服し、復帰し、さらには夢の東京オリンピックへの出場を果たした背景には、**「あきらめない心」**がありました。彼女の頑張りは、一緒に頑張るスイマーたちにも刺激を与え、日本チームの好記録ラッシュにもつながったそうです。何より、池江選手の素晴らしい頑張りが、社会全体に大きな力となって、たくさんの勇気を与えてくれました。

現在は、コロナ禍であり、東京五輪の開催すら不透明な状況です。彼女の**「あきらめない心」**の挑戦が、いつか大舞台で大きな花を咲かせてくれることを祈り、皆さんも、池江選手からどんな困難な状況であっても**「あきらめない心」**を学び、これからの学校生活に生かしてほしいと思います。

学　校　長

スクールカウンセラーをご利用ください

５月から、**スクールカウンセラー**が着任されました。
おうちの人や友達、先生には言いにくい、考えても答えが出ない。そういった悩み事を専門の先生に相談してみてはいかがでしょうか。秘密は絶対に守られます。また、保護者の方の申し込みも可能です。
＊生徒の皆さんは、伝えやすい先生やスクールカウンセラーに申し出てください。
＊保護者の方の申し込みは、教育相談担当までお問い合わせください。

【来校日】

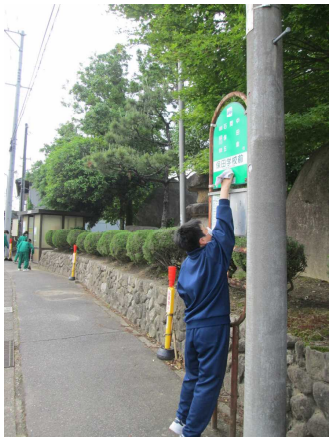
５月２５日（火）	６月８日（火）	６月２２日（火）	７月１３日（火）
８月３１日（火）	９月７日（火）	９月２１日（火）	１０月５日（火）
１０月１９日（火）	１１月９日（火）	１１月３０日（火）	１２月７日（火）
１２月２１日（火）	１月１１日（火）	１月２５日（火）	２月８日（火）
２月２２日（火）	３月１日（火）	３月１５日（火）	

5月の活動の様子

距離をとって募金活動

生徒会本部でさつまいも植え

生徒総会に向けて学級審議


バス停清掃奉仕活動

下越地区大会に向けて

6月の主な予定

６月	１日（火）	定期テスト（２日目）
	３日（木）	きずなを繋ごう集会
	７日（月）	下越大会激励会
	９日（水）	下越地区大会（１日目） ・給食なし
	１６日（水）	下越陸上大会（１日目）
	１７日（木）	下越陸上大会（２日目）
	２１日（月）	眼科検診
	２２日（火）	性に関する学習会（２年）
	２５日（金）	下越地区大会（２日目） ・給食なし
	２６日（土）	下越地区大会（３日目）

安田中学校　検索